

発熱患者に対する診療 広島県医師会方式 Ver2.0

〔新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ同時流行に備えて(R3/11/15)〕

【広島県医師会方式の前提】

■ 広島県医師会として発熱患者に対する基本的な診療方法の一例を示すものです。無症状者への対応については、この方式の対象外です。

■ 臨床症状からの鑑別が困難である、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時流行(※)し、発熱患者が多く発生する状況を想定したものです。(※)インフルエンザの流行については、県が発表する発生状況を参照下さい。(ひろしまCDC <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>)

■ 患者は受診前にかかりつけ医や県ホームページ(※)で公開されている診療・検査医療機関(承諾した施設のみ)もしくは「積極ガードダイヤル」に電話相談し、指示に従って発熱患者の診療を行う医療機関を受診します。(※) <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/sinryoukensaichiran.html>

■ 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの検査については、同時検査可能な抗原検査キット(抗原定性検査)が複数承認されていることから、本方式(Ver2.0)では、抗原検査キットにより新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時検査を行うこととしています。しかし、実際の診療においては、新型コロナウイルス感染症について、唾液を検体としたPCR検査を行うなど、医師が最適と判断する検査方法を選択下さい。

■ 本方式において検査に使用する検体は、医療従事者への感染予防の観点から、鼻腔ぬぐい液(鼻前庭)および唾液とし、検体は患者が自己採取することとします。医療従事者による鼻咽頭ぬぐい液の採取は行いません。

■ 本方式は、一般成人に対する診療を前提としています。小児、医療的ケア児・者などについては、特別な配慮を要します。

発熱患者に対する診療 広島県医師会方式 Ver2.0

〔新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ同時流行に備えて(R3/11/15)〕

【受診時の対応】

※感染予防対策のため、患者へ十分な説明を行い理解を得た上で、可能な限り発熱患者とその他の患者が接点を持たないようにします（動線を分ける、自家用車内で診察・検査、診療時間の分離 など）。

①診察（尿路感染症など、発熱をきたすその他の疾患も検討した上で）

②臨床症状により新型コロナウイルス感染症・インフルエンザを疑うのであれば、**鼻腔ぬぐい液（鼻前庭）検体を使用した新型コロナウイルス感染症とインフルエンザに関する抗原定性検査を同時に**実施する。

（医療従事者への感染予防の観点から鼻咽頭ぬぐい液を検体とした新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの検査は行わない）

③抗原定性検査の結果を説明する。※次ページの抗原定性検査結果判明後の流れを参照下さい。

④抗原定性検査に加え、新型コロナウイルス感染症に対して唾液検体を用いてPCR検査を実施する場合、結果判明後速やかに検査結果を患者に連絡する。また、陽性であった場合は、保健所にもあわせて報告する。

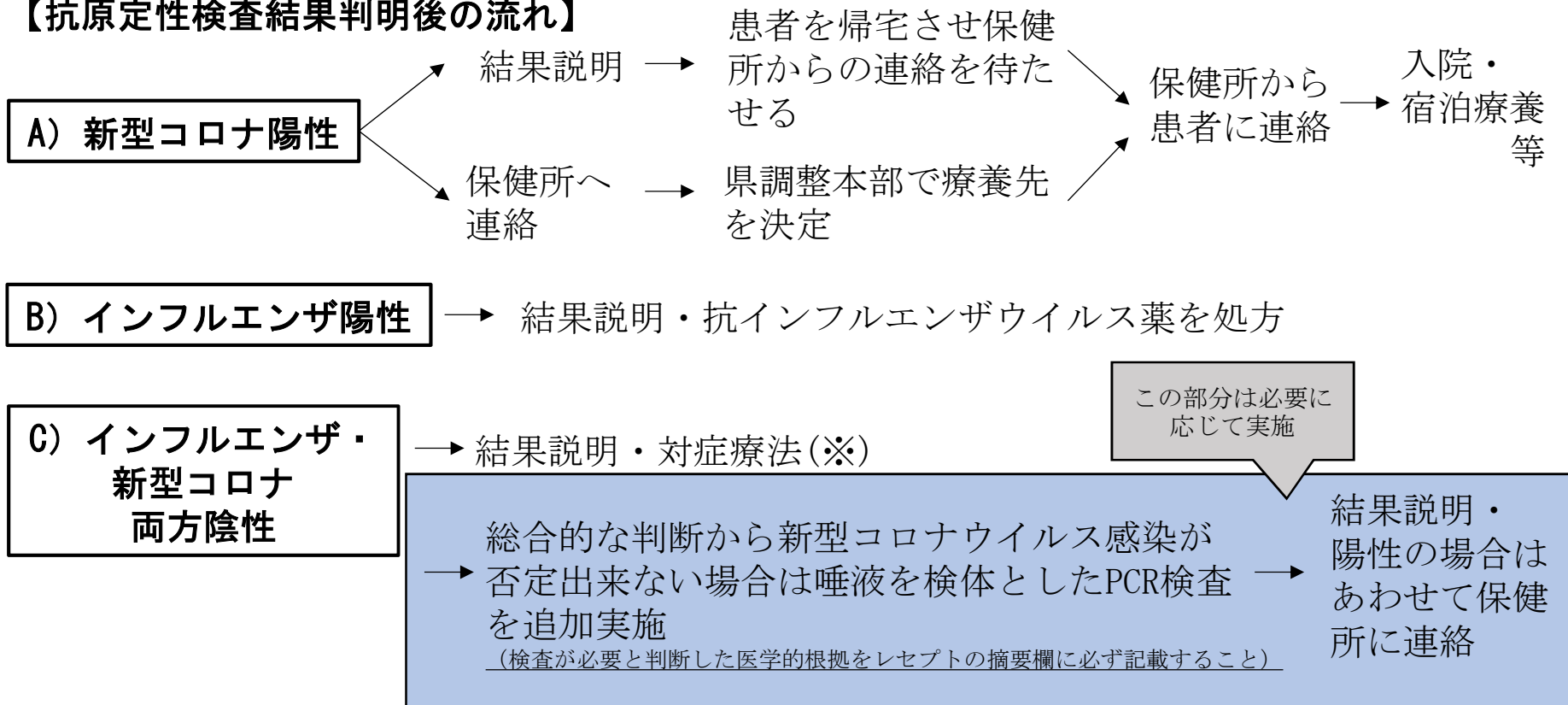
※鼻腔ぬぐい液（鼻前庭）・唾液検体は患者の自己採取（医療従事者の管理下で実施）

※検査を実施した場合はすべて、検査が必要と判断した医学的根拠をレセプトの摘要欄に必ず記載すること

発熱患者に対する診療 広島県医師会方式 Ver2.0

〔新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ同時流行に備えて(R3/11/15)〕

【抗原定性検査結果判明後の流れ】

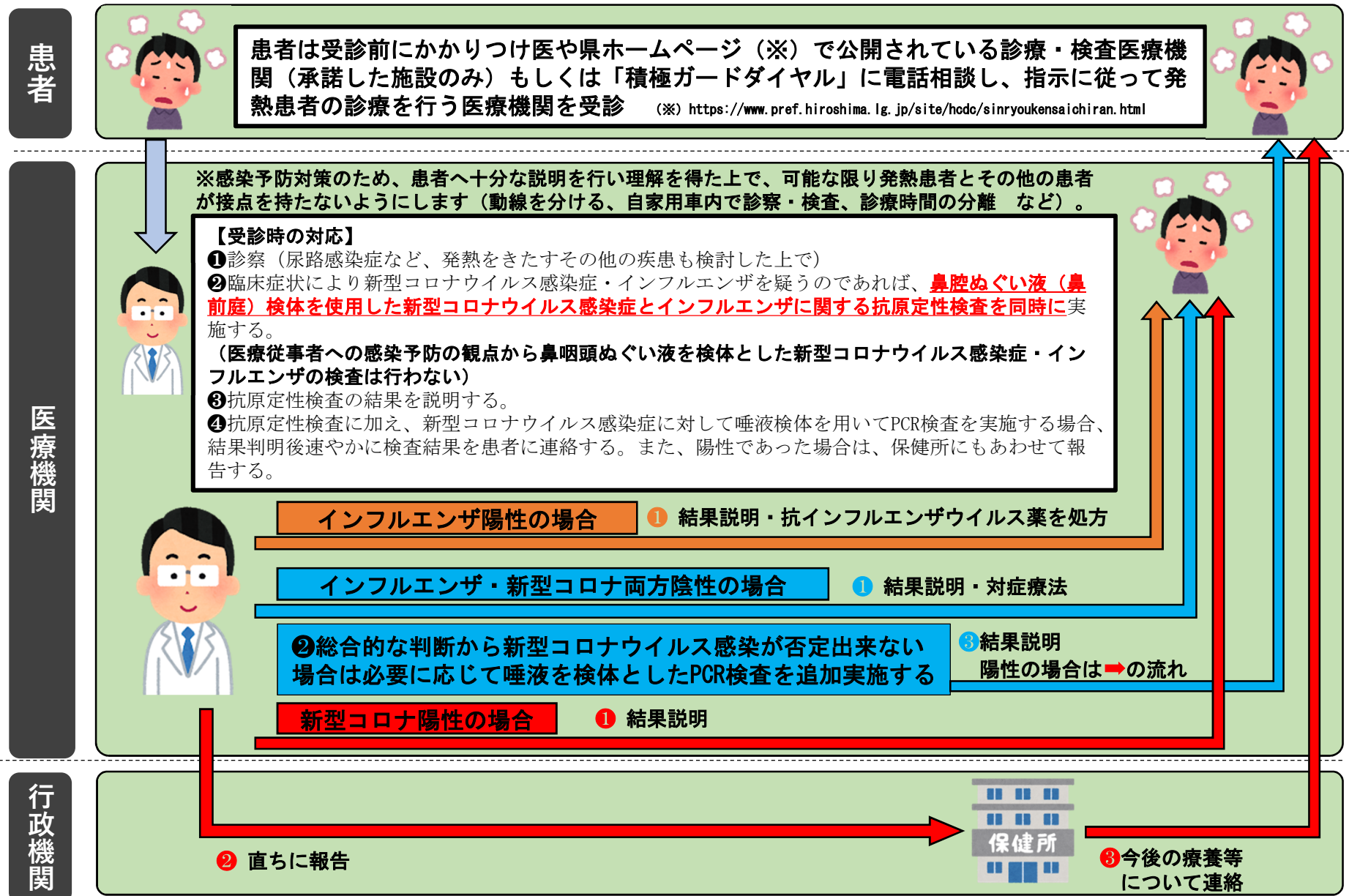


- (※) ・周囲の感染状況などを勘案して総合的にインフルエンザと診断可能であれば抗インフルエンザ薬を処方、服用を指示
 ・抗インフルエンザ薬処方については、検査陰性であるが処方することについて患者に説明し同意を得ること。
 ・抗インフルエンザ薬処方後、症状が改善しないなど、偽陰性の可能性が否定できない場合には、後日、再検査（同時抗原定性検査・PCR検査）を考慮することとして差し支えないが、再検査を実施する場合は、再検査が必要と判断した医学的根拠をレセプトの摘要欄に必ず記載すること。

抗原定性検査の陽性結果に疑義がある場合や両方陽性の場合、PCR検査を行うことなど、保健所への相談可能

発熱患者に対する診療 広島県医師会方式 Ver2.0

[新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ同時流行に備えて(R3/11/15)]



新型コロナウイルスに関する検査、診療に関しては今後も変更されることがあります。これは、R3/11/15現在の広島県医師会の考え方です。今後も最新の情報に更新していく予定です。